

2016年6月吉日

NPO 法人ピュアコスモ 保護者向け講座

～先の見通しがうまく持てない子どもたちの幸せな未来のために～

エンディングノートの書き方

自閉症スペクトラム、なかでも高機能タイプの子どもたちが自立した生活を送るため、昨年度は、「性のことどう伝えよう」「親なき後の対策について」を、一緒に学習しました。今回は、「エンディングノート」について学びます。自分にもしものことがあったとき、家族が困らないためにという気持ちを家族に伝えること、自分の頭の中の大事な事柄を忘れないように書き留めておく「備忘録」のようなものです。では、どんなことを書いておかなければいけないのでしょうか。大阪府障害者福祉事業団職員で福祉支援員の鹿野佐代子氏に再びお越しいただき、お聴きしましょう。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

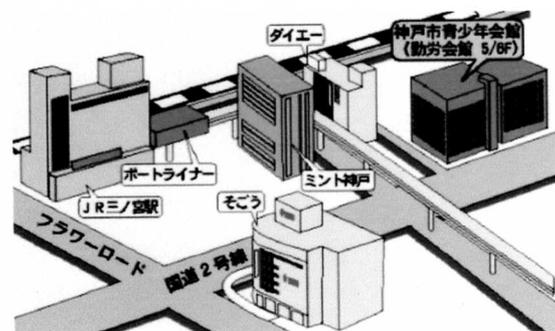
日 時： 2016年7月24日（日）

13:15～16:00（受付12:45～）

場 所： 神戸市青少年会館 6階 サークル室5

定 員： 30名（先着順 定員になり次第締切）

参加費： ピュアコスモ会員 無料 ・ 一般 500円



住所：神戸市中央区雲井通5丁目1番2号

後援予定：神戸市 兵庫県自閉症協会 ひょうご発達障害者支援センタークローバー

講師：鹿野佐代子氏（社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団職員）

講師 プロフィール：大阪府障害者福祉事業団職員として、福祉現場の一線で30年勤めるなか、知的障害のある人の結婚支援をきっかけに、「性」と「お金」の支援の大切さに気づき、性教育を学びファイナンシャルプランナーの資格を取得する。それらの知識を支援に活かすために研究助成金を申請し、結婚支援や金銭トラブル、親亡きあとの対策について事例研究を行なう。現在は親の会などを中心に福祉の知識を活かした支援を展開している。

地域生活支援ハンドブックを共著で自費出版。論文は第4回日本FP学会賞 日本FP協会奨賞と第1回日本FP協会小論文コンクール 最優秀論文章を受賞。・大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所 客員研究員・NPO法人ら・し・さ 会員

お申し込み方法はこちら

申し込み先 E-mail : gakushukai724purecosmo@yahoo.co.jp

(携帯電話からもどうぞ)

※ お手数ですが件名に必ず「エンディングノート参加申込」とお書きください。

※申し込まれた方には5日以内に返信メールをお送りします。5日経っても返信がない場合は、お手数ですが再度お申込みください。

下記必要事項を明記の上、お申し込み下さい。

- ①申込者氏名
- ②連絡先（電話番号・メールアドレスなど）
- ③所 属（会員は地区名）
- ④お子さんの年齢・性別
- ⑤先生に聞いてみたいこと
(差し支えなければご記入ください。先生のお話の参考にします。)